

関西フィルハーモニー 管弦楽団

泉佐野公演

【楽しいトーク&解説】でお届けする

— 名曲の数々 —

管弦楽 関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra

指揮&お話 藤岡 幸夫 / 関西フィル総監督・首席指揮者
FUJIOKA Sachio, Conductor

2025

6 | 15 (日) open 14:00
start 14:30

エブノ泉の森ホール 大ホール

チケット【全席指定】

2025.4.8(火) チケット販売開始

一般 3,000 円

中学生以下 1,500 円

※ 未就学児(6歳未満)入場不可

ホール会員による
窓口購入は
各料金 300 円引き

購入・お問い合わせ窓口

エブノ泉の森ホール TEL: 072-469-7100

(休館日をのぞく 09:00 ~ 21:00 / 毎週月曜休館・祝休日の場合は翌日休館)

ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード 53117

座席表



ホール会員制度



CLUB
izu MeetS

— いずみ —

入会・年会費 無料
おトクにチケット割引

主催 泉佐野市・泉佐野市教育委員会

後援 一般財団法人泉佐野市文化振興財団

演奏予定曲目

第一部 メンデルスゾーン:
劇音楽「真夏の夜の夢」より“結婚行進曲”

J. シュトラウスII:
ワルツ「春の声」

甲田雅人:
「モンスターハンター」より“英雄の証”

直江香代子編:
「鬼滅の刃」より“紅蓮華”

ゴブクロ: ぼし
“この地球の続きを”
(大阪・関西万博オフィシャルテーマソング)

久石譲:
ジブリ映画「千と千尋の神隠し」より
“いのちの名前” “いつも何度でも”

エルガー:
行進曲「威風堂々」第1番

第二部 ベートーヴェン:
交響曲第7番 イ長調 op.92

※ 曲目は予告なく変更となる場合がございます

PROFILE

藤岡 幸夫 / FUJIOKA Sachio



英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。最も才能ある EU 加盟国の若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。

1993 年 BBC フィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価され、翌 1994 年「プロムス」に BBC フィルを指揮してデビュー。以降、数多くの海外オーケストラに客演。オペラでも 2006 年にブリテン「ねじの回転」、2009 年に R. シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」を指揮したスペイン国立オヴィエド歌劇場で脚光を浴びた。2016 年にはブリュッセルで A. デュメイ、V. アファナシエフと共演。2017 年 5 月にはアイルランド国立交響楽団にマーラーの第 5 交響曲で客演、聴衆総立ちの大成功を収めた。

マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在、東京シティ・フィル首席客演指揮者。2025 年 4 月、関西フィル総監督・首席指揮者に就任する。毎年 40 公演以上を指揮し、26 年目のシーズンを迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得ている。

放送出演も多く、番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中の BS テレビ東京『エンター・ザ・ミュージック』（毎週土曜 8 時半）は 11 年目に突入、放送 500 回を越える人気番組。

2020 年エッセイ集『音楽はお好きですか？』（敬文舎）を、2021 年続刊を刊行。東大阪市特別顧問。滋賀県長浜市 PR 大使（文化観光大使）。きょうと城陽応援大使。門真情熱大使。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>
X (旧 Twitter) アカウント @sacchiyo0608

©SHIN YAMAGISHI

関西フィルハーモニー管弦楽団 / Kansai Philharmonic Orchestra

1970 年発足、2018 年公益財団法人化、2025 年楽団創立 55 周年を迎える。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動を続けている。2025 年 4 月より、藤岡幸夫が総監督・首席指揮者に就任し、新たな指揮者陣体制で臨む。鈴木優人が首席客演指揮者、リオ・クオクマンがアーティストティック・パートナー、世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが名誉指揮者に就任。また、永久桂冠名誉指揮者に故飯守泰次郎（2023 年没）。東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開、クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。

2021 年度に飯守泰次郎 × 関西フィル「ワーグナー特別演奏会」が、2022 年度に山田和樹 × 関西フィルほか大阪 4 楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」が音楽クリティッククラブ賞本賞を受賞。

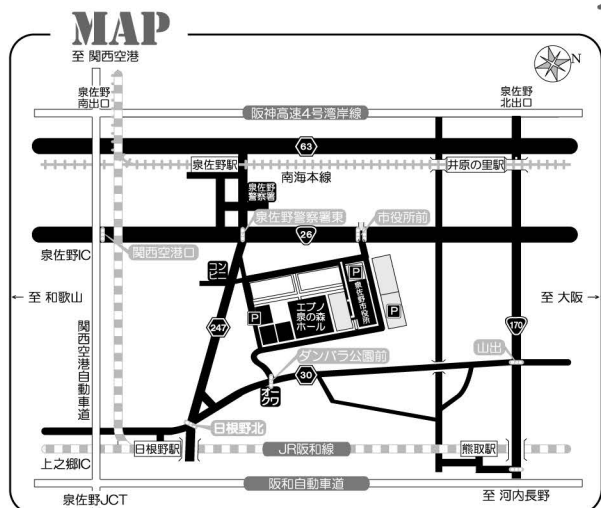
2023 年にはベルギー、フランス、ドイツの 3 カ国 3 都市を巡る楽団 2 度目の欧州公演を開催、各地で大きな注目を集めた。BS テレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」に藤岡幸夫と共に出演中。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/> X (旧 Twitter) アカウント @kansaiphil



©s.yamamoto

ACCESS



電車でお越しの場合

- 南海泉佐野駅
徒歩 約 20 分
タクシー 約 5 分
バス「大阪体育大学前行」（1 番のりば）に乗り、「市役所前」下車
- JR 熊取駅
徒歩 約 25 分
タクシー 約 7 分
バス「泉佐野駅前 - ダンバラ公演経由行」バス（3 番のりば）に乗り、「市役所前」下車

お車でお越しの場合

当ホール駐車場 地下駐車場（有料）231 台、屋外駐車場（無料）67 台
※催しの状況により満車の場合がございますので、公共交通機関をご利用ください。